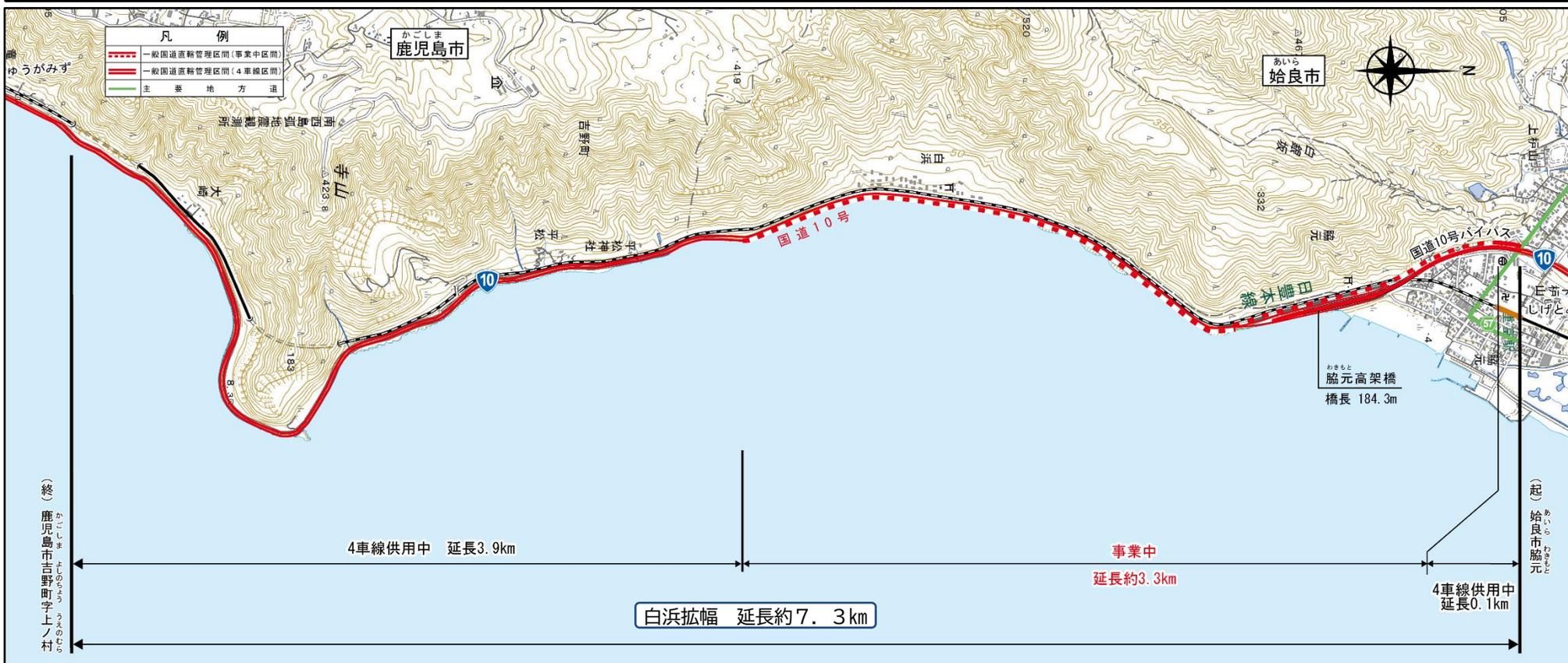


一般国道10号 白浜拡幅

白浜拡幅は、鹿児島県始良市脇元～鹿児島市吉野町字上ノ村に至る延長約7.3kmの区間を4車線に拡幅する事業であり、交通混雑の緩和と交通安全性の向上を目的としています。



白浜拡幅により期待される効果

1. 朝夕ピーク時の渋滞に伴う速度低下解消による”交通混雑の緩和”
2. 渋滞箇所のボトルネック解消に伴う”交通安全性の向上”
3. 越波や土砂崩れ等に対する”防災機能の向上”



▲ 4車線供用区間 鹿児島市吉野町大崎地区付近

一般国道10号 白浜拡幅(整備により期待される効果:交通安全性の向上)

- 国道10号現道では交通渋滞が原因と想定される追突事故が多く、死傷事故件数は、県内国道平均と比べ約3倍と多い。
- 白浜拡幅の整備により、国道10号の交通混雑が緩和し、交通安全性の向上が期待される。



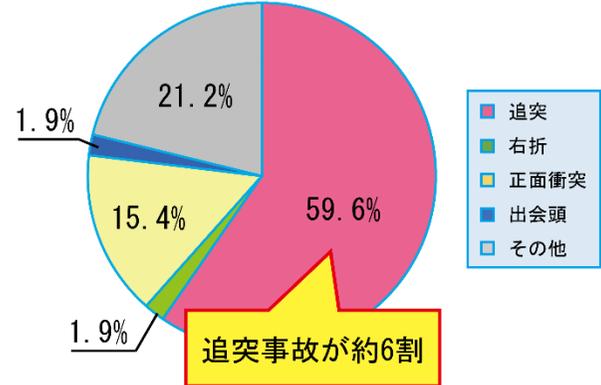
▲ 事業中区間の周辺状況

◆ 鹿児島中央警察署の声

- ・当該区間の交通事故は全体的に追突が多い。渋滞による減速が原因。
- ・交通事故が発生した場合、数時間の全面通行止、その後しばらくは片側通行等で交通処理を行うことが一般的。その場合さらに渋滞が発生する。

※ ヒアリング結果(H27.10)

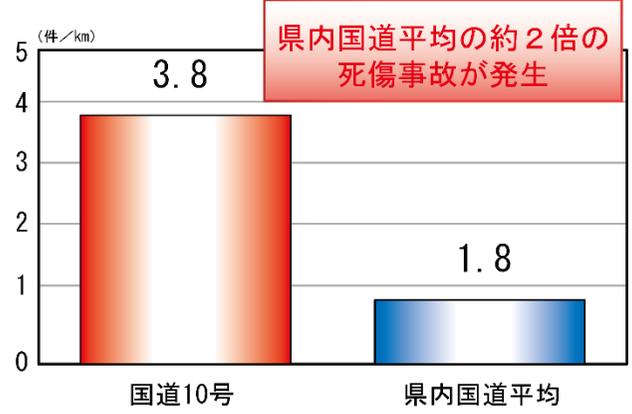
凡	例
	高速道路
	国道
	主要地方道
	一般県道
	2車線
	4車線以上
	事業中区間
	開通区間
	主要渋滞箇所



追突事故が約6割

▲ 国道10号の事故類型

※国道10号：整備中区間 (3.4km)
資料：交通事故統合データベース (H23～H26の4年対象)



県内国道平均の約2倍の死傷事故が発生

▲ 国道10号の1kmあたりの死傷事故件数

※国道10号：整備中区間 (3.4km)
資料：交通事故統合データベース (H23～H26の4年平均)

一般国道10号 白浜拡幅(整備により期待される効果:防災機能の向上)

- 国道10号沿線では、越波や土砂崩れ等による交通規制によって地域生活へ多大な影響を及ぼす状況にある。
- 白浜拡幅の整備は防災機能の向上に寄与し、安心して安全な交通機能の確保が期待される。



現況道路高(護岸天端高)
5.57m~6.56m
【必要天端高:8m】

※必要天端高は「海岸施設設計便覧」に基づいて算出

凡	例
	高速道路
	国道
	主要地方道
	一般県道
	2車線
	4車線以上
	事業中区間
	開通区間

① 写真撮影箇所及び撮影方向

▲ 事業中区間の周辺状況



▲ ①国道10号(越波被災)



▲ ②国道10号(大崎地区)